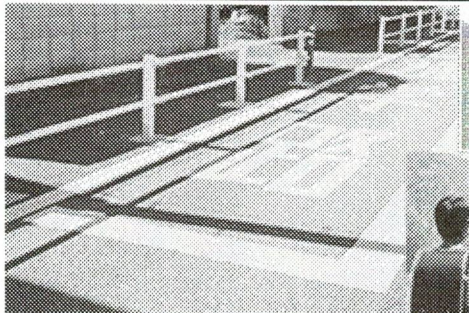


民報 おうしゅう

読者版

発行
赤旗奥州出張所
水沢字久田 62
Tel 24-2021
Fax 24-2049

子どもたちの安全を確保するためにも 「ゾーン30プラス」は、年に1箇所ではなく前倒し設置を!

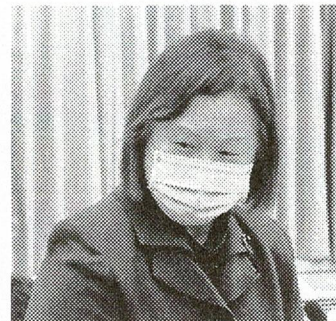


県警交通部長は、「ゾーン30プラス」は、昨年度から国土交通省と警察

千田県議は、子どもたちの安全を守るため、通学路合同点検による整備を進める

「ゾーン30プラス」は、国土交通省(ハンプ等の設置)と警察庁(30km規制)が共に安全対策を実施することで併せて効果を出そうというもの

岩手県議会の2・3月定例会は2月16日から3月25日までの会期で開催され、千田美津子県議は、令和4年度県議会予算特別委員会の各局別審査において、県民生活に関わる重要課題を取り上げ奮闘しました。



予算特別委員会で質問する千田美津子県議

千田県議は、子どもたちの安全を守るため、通学路合同点検による整備を進める。同時に、「ゾーン30プラス」の設置を県内でも進めるべきではないかと質問。これに対して、

コロナ禍にあつて配偶者等からの暴力(DV被害)が潜在化している可能性があるのでは...

千田県議は、「子どもたちの安全を確保するためにも、県内年間1箇所程度ではなく関係者が連携して設置を進めるべき」と指摘しました。

庁が共に安全対策を実施することで、「ゾーン30」は30km規制と言うことで警察が担当し、物理的デバイス、例えば狭さくとかハンプなどについては道路管理者が実施すること、併せて効果を出していくという施策である。「県内では、3月末に花巻市で物理的デバイスを設置したものが完成予定であり、県警としては毎年1箇所以上の設置を目標としている。」等と述べました。

令和3年中の県警の取扱件数は前年比12件増の417件、関係機関と連携して暴力が潜在化しないよう広報・啓発に努力

これに対して、県警生活安全部長は、「コロナ禍によるストレスや在宅時間の増加等により、配偶者等暴力事案の増加が懸念され、全国的には相談件数が増加傾向にある。」令和3年中の岩手県警察の取扱件数は、前年比12件増の417件であり、原因、動機は様々あることから個別に対応しており、配偶者暴力相談支援センターなど関係機関と連携・協力して暴力が潜在化しないよう広報・啓発に努めている。」等と答えました。



ロシアの蛮行に強く抗議する!

5日早朝、前沢では、9条の会と新日本婦人の会などから14名が参加して「憲法9条守れ」「ウクライナに平和を」「ロシア軍は直ちに撤退せよ!」等のプラスターやのぼり旗を掲げてスタンディングに取り組みと共に、菅原明市議がマイクで訴えました。



(菅原記)

この行動に通勤途中の多くの皆さんから声援をいただきました。



(千田記)

5日、水沢の銀座飯店前では、千田美津子県議と後援会の皆さんなどが定例の朝宣伝を行い、「プーチンの蛮行は絶対許さない!」「核兵器を使用させない道はただ一つ、全世界から核兵器をなくすこと!」



日本共産党 参議院議員 いわぶち友
ウクライナ侵略やめよ!
憲法9条がいきる社会に

4月2日

宮城県の女性後援会 総会・春のつどいというところで、高橋千鶴子さんとトーク。司会はふなやま由美さん。

先日の地震のこと、コロナのこと、ロシアのウクライナ侵略のこと、それぞれの国会での論戦などについてお話ししました。

笑いあり、涙あり、皆さんのあたたかさにとっても励まされました。準備をしてくださった皆さん、ありがとうございました! 皆さんとウクライナへの侵略をやめさせたい。憲法9条がいきる社会にしたい。一人ひとりが本当に大切にされる社会に変えたい。参議院選挙で皆さんと一緒に勝ちたいと思います。